

例会報告



- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 遠藤 隆浩
- 幹事 垣内 秀文
- 会報委員長 長瀬 達三

第2590例会 令和元年8月30日
ガバナー補佐臨席クラブアッセンブリー

<会長の時間>

24・25の両日、財団補助金事業で31組の生徒さんとその保護者の皆さんとともに能登柴垣海岸と富山へ行ってきました。幸いにも天候にもめぐまれて大きな事故もなくみなさんに大変喜んでいただきました。子供達の喜びの笑顔は本当に掛けがえのないものだと思います。実行委員会の皆様には本当に御苦労をおかけしまして御礼をもうしあげます。ありがとうございました。



話はかわりますが去年から引き続きCLP検討委員会をおこなっています。今後みなさん参加のもとに全員検討会を行いたいとおもいます。組織変更等、高山西ロータリークラブの今後に関わる重要な問題ですので多数の御参加をお願いいたします。

<幹事報告>

◎ガバナー、地区ロータリー財団部門委員長より

- ・2019-2020年度第2回ロータリー財団研修(補助金管理)セミナーのご案内
- 日時 10月19日(土) 12:00開会 16:30閉会
- 場所 ホテルグリーンパーク津
- 出席要請 2020-21年度クラブ会長、もしくは財団委員長

◎米山記念奨学部門委員会 委員長 村瀬 祐治 様より

- ・米山記念奨学寄付額明細・米山奨学生世話クラブについて

◎米山梅吉記念館より

- ・「賛助会員」「100円募金運動」のお願い
- 賛助会員会員登録 一口3,000円にて一年間会員登録

◎高山市都市提携委員会より

- ・たけふ菊人形市民ツアーの開催について (ご案内)
- 日時 10月18日(金) 参加料 9,000円
- 申込 9月13日までに高山エース旅行センターまで

<例会変更>

高山…9月12日(木)は、夜例会のため、
18:30~高山信用金庫本店に 変更

<受贈誌>

財団法人米山梅吉記念館(館報 Vo34)、岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だより No78)

<出席報告>

| | 出席者数 | 会員数 | 出席率 |
|----|------|-----|--------|
| 本日 | 33名 | 41名 | 80.49% |

<本日のプログラム>

ガバナー補佐臨席 クラブアッセンブリー

出席・プログラム委員長 黒木 正人
出席・プログラム委員会は、委員長が黒木、副委員長に菅垣さん、委員が古橋さんと向井さんで運営していきます。



基本方針は、「ロータリークラブにおける親睦の第一歩は、例会に出席することから始まることから、出席率の向上に努める」と「理事会や各委員会の計画が円滑に実行されるようプログラムを計画し、準備し、手配をする」としています。

活動計画としては、1.出席状況の報告では、7月31日のクラブ奉仕委員会での議論を受けて、実出席率100%目標の日を作りたいと存じます。来年から毎月偶数月の第一例会をその日にしたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。2.ベテラン会員同行のメイクアップは、メイクアップが年間を通してということになりましたので、他クラブ訪問としたいと存じます。前年度に行けなかった郡上ロータリークラブを検討したいと思います。3.出席に関するファインの徴収。4.出席・プログラムに係る担当例会の実施を12月3日に予定しています。

前回話をしたように、特に目新しいものはありませんが、地道に活動して未来に繋がりたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

会員増強委員長 杉山 和宏

副委員長に田近毅さん、委員に新井典仁さんの3名体制です。今年度は5名の純増を目標として活動を進めていきます。山下前委員長のおかげで、期の初めに1名入会いただいておりますので、この流れで目標達成したいと思います。



基本方針は「一緒に楽しみ活動が出来る人材の増強と、現会員の退会防止に努める」としていますが、9月13日の担当例会では、入会候補者のリストアップと同時に、退会防止も考慮して、高山西RCに入ることによって得られる楽しさ、メリットも挙げていただき全員に共有していただきます。その思いを明確にすることで、入会候補者にもクラブの良さを伝えやすくなると思います。

会員増強は、現会員の交友関係が一番強力であり「誰が在籍しているのか?誰に誘われたか?」が入会に繋がると思います。会員の皆さんからの情報提供が大変重要となりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

例会報告



ロータリー情報委員長 田中 武

副委員長に、井辺一章さん、委員に、米澤久二さんです。

基本方針は、ロータリークラブに早く馴染んでもらえるよう、ロータリーとは何か、何を基本にしているのか、社会性の問題点等を、新人会員さんと、クラブ

委員、関係なくお互いの目線に合わせてロータリークラブの理念等一緒に勉強し意識の高揚に勤める。です。

1、計画は新入会員のためのオリエンテーションを実施する。

前年度の新入会員は、蒲優祐さん、松田康弘さん、高井道子さんの3人です。今年度新入会員は現在井口大輔さんお一人です。新入会員さんをどんどん入れて頂いても余裕が御座いますので、会員増強委員さんの皆さん宜しくお願い致します。時期的なズレがあったために、オリエンテーションは9月頃を予定しています。

2、担当例会は2月頃を予定しております。

また、地区の「クラブ研修リーダー」を任命せよ、との要請に、我が西クラブではロータリー情報委員長がその任にあたりと理事会で決定されて私が拝命しております。7/27に名古屋でのセミナーに出席して参りましたが、クラブ体質のレベルアップを図るという事で、新会員のみならず、既存会員への研修を強化していく必要性を強調されました。7/31のクラブ奉仕委員会でも報告させて頂いた所です。

青少年奉仕委員長 住田 泰典

今年度の青少年奉仕委員会は、例年の継続事業として高山市内の義務教育の皆出席表彰や青少年関連団体への各種協賛の他、高山市立東山中学校と共同で出前講座を行います。

出前講座は、今年度で4年目を迎えます。2630地区のロータリークラブ

での出前講座実施団体としては、当クラブは先駆けであり、少し自慢できるロータリークラブです。何年か続けて実施すると、ただ我々会員が中学校に行き自分の仕事の話をするだけというのではなく、学校の授業の一環であるということ、講師のロータリアンは今一度認識して、出前講座に向かう必要が出てきた時期でもあります。具体的に申し上げますと、学校はキャリア教育というカリキュラムの中で1年を通して継続的な社会教育の授業を行っており、その中に地域の産業や歴史、文化を調べる授業内容が盛り込まれ、その一部としてロータリークラブの出前講座が位置づけられている訳で、その部分をもう一度認識して取り組む必要があると思います。

こうしたことを踏まえ、今年度の出前講座は、10/17ですが、お話しいただく内容に統一テーマを決めさせていただきました。テーマは「私の仕事が高山に貢献できる喜び」です。講師にご参加いただく方は、どのようなお話でも、ご自身の職業のお話であれば結構ですが、最終的には統一テーマの「私の仕事が高山に貢献できる喜び」にストーリーが結ばれる展開をお願いする予定です。先週出欠の確認の案内をお配りしましたが、どうぞ講師として多数のご参加をお願いします。

これは中学校の担当の先生から提案されたものなので、我々ロータリー側としても、一歩進んだ職業奉仕事業とするために、大いに前向きに取り組んで行きたいと思っております。

インターアクト委員長 新井 典仁

皆さんこんにちは！今年度、インターアクト委員長を仰せつかりました新井典仁です。委員会メンバーは、副委員長に長瀬達三さん、委員に蒲優祐さんです。

基本方針は、学校と連携してインターアクトクラブの活動を推進し、社会奉仕と国際交流の機会を提供することで、次世代を担う青少年の育成に貢献する。ということです。

活動報告ですがI. A. C顧問教師部会は5月に岐阜市で行われました。高山 RC 高山西 RC 合同懇親会が7月22日に行われました。8月4日、5日とIA年次大会が斐太高校をホストクラブとして乗鞍青年の家で行われ、参加させていただきました。韓国派遣は今年度ありません。今後の計画としましては、IA飛騨地区協議会を10月20日に予定しており、また担当例会は来年の5月を予定しております。よろしくお願ひいたします。



国際奉仕・友好クラブ委員会

委員長 田邊 淳 代理 田中 晶洋

委員長の田邊さんが欠席ですので代わりに報告させていただきます。

副委員長は杉山さんです。

基本方針は「国際交流・友好に努め、台北東海ロータリークラブ25周年記念行事へ参加し会員の友好に努める」です。

本日の会長の話でも触れられましたが、2020年4月24日(金)から2泊3日の予定で、台北東海ロータリークラブ25周年記念行事参加旅行を計画中です。前回の2015年には23名のメンバーに参加頂き、台北東海ロータリークラブとの懇親を深めました。本年度も前回を超えるメンバーに参加頂きたいと思っております。また同旅行では海外の他クラブメンバーや玉蘭荘の方との交流を行います、これはこの旅行でないと得られない貴重な体験です。

私も来年の予定を空けて台湾に行こうと思っておりますので、是非皆さんもご参加頂きたいと思っております。



講評 濃飛グループガバナー補佐 清水 幸平 様

先程内田前ガバナー補佐から「脂が乗った事でしょう」とニコニコ頂きましたが、実は毎回脂汗と冷や汗を流しながらの訪問です。本日は6委員会のクラブアッセンブリーありがとうございました。講評という事ではなく思ったことをお話しさせていただきます。

高山3クラブの会員構成を調べてみました。高山クラブは40代4名50代11名60代11名70代12名80代3名で平均年齢が63歳、

例会報告

中央クラブが40代7名50代14名60代29名70代6名、平均年齢60歳。そして西さんが会員数41名、30代3名40代8名50代9名60代8名70代10名80代3名で平均年齢が59歳。私共中央クラブは会員数は多いですが半分が60代で40代が少なくバランスが悪いと思っています。人数は別として西クラブさんは各年代ごとに非常にバランスが良く、これからも成長していただける会員構成となっていると思います。

新入会員は、これは交替などがあつた様ですが高山3名、下呂さん4名、可児さん3名と、増員しているクラブがあります。

会長さんの話の中にもCLPの話がありました。私共中央クラブは10年ほど前に中央未来委員会というのが出来まして、CLP含めた長期計画をどうするのか、という点を初めは夜に集まって話し合いを持ちました。他クラブには無いようですが、この様な委員会を設立するという事も検討していただくと良いのかなと思いました。

クラブ研修の件について田中委員長からもお話がございました。増強は増加すると強化する、であり新入会員を入れて増員する事も大事ですが、今いるメンバーがロータリーの理念をしっかり身につけロータリアンとして活動できる様な教育が必要である、という事でクラブ研修リーダーというものを作りクラブを強化する。会長幹事ともにクラブ研修リーダーが大事な役目である、という方向性かと思われまふ。ロータリー情報はどのクラブにもありますが、情報を伝えるという役目から一歩進んで、会員一人一人がその情報をいかに身につけどのように奉仕活動へ繋げるかという事が重要であり、今いる会員への研修を大切にしていこう、という事です。

定款細則についてお願いがあります。各クラブを周ってみますと、活動計画書に定款細則が掲載されていないクラブが多いです。定款にはロータリーの目的、クラブの目的から始まって、クラブの組織についても全て書かれております。細則は定款の枠の中でのクラブの自主性について謳っております。時折それを見返し自分たちの委員会活動が定款や細則に合ったものか確認しながら活動していただくという事も大事なのではないかと思ひますので、是非ご検討下さい。

最後にIMIは10月27日ひだホテルにて開催いたします。皆様全員登録を何卒よろしくお願いいたします。

<ニコニコボックス>

●濃飛グループガバナー補佐 清水 幸平 様

本日は2回目の訪問です。クラブ協議会を宜しくお願ひ致します。

●遠藤 隆浩さん、垣内 秀文さん

国際ロータリー第2630地区濃飛グループガバナー補佐 清水 幸平様ようこそお越し頂きました。本日のクラブアッセンブリーご指導をよろしくお願ひします。8/24、25の「防災と自然に触れる体験学習交流会」、門前実行委員長はじめ参加頂いた皆様、当事業にご理解ご協力を賜りました会員の皆様、誠にありがとうございます。事故もなく参加された親子が楽しく充実した二日間を過ごせたことが何よりの喜びです。多少の疲れもまだ残っておりますが、まずはありがとうございました。昨晚行われた会員増強委員会に参加された杉山委員長、田近さん、新井さん大変お疲れ様でした。少人数での会議ではありましたが活発に意見が飛び交い具体的な今後の活動骨子が出来上がったと思ひます。杉山さんにおかれましては資料等の準備から何かとお世話になりありがとうございます。9/13の担当例会よろしくお願ひします。

●内田 幸洋さん

清水AG、脂がのって来た頃だと思ひます。頑張つて下さい。

●小森 丈一さん

①清水AGのご来訪を心より歓迎致します。

②能登の体験学習交流会に参加された方ご苦勞様でした。子供達にとっては生涯の思い出となる事でしょう。私も小学校に入る前年、地引網に参加をし土産に鮭の缶詰を貰って帰つた事を今でも覚えております。70数年前の事ですが今でも忘れていません。

●狭土 貞吉さん

①ガバナー補佐 清水 幸平 様のご来訪歓迎致します。

②先日の体験学習交流会、参加された皆さんご苦勞様でした。

③大前さんお気の毒でした。お顔拝見出来良かったです。清水AGのご来訪を心より歓迎致します。

●内田 幸洋さん、田中 武さん、米澤 久二さん、門前 庄次郎さん、堀 和信さん、井上 正さん

大前さん、久しぶりの例会出席いかがですか？ギブスも外れるのに約1か月半位かかるそうで大変だろうと思ひますが頑張つて下さい。当分は好きなゴルフも出来ませんがもう少しの我慢です。100も切れない大前さん、治るまでイメージトレーニングですね。

●大前 克秀さん

お騒がせしております。無事手術も終わり13日に退院しました。

今はリハビリしております。サイボーグの様な脚で見苦しいのですが、もう少しガマンして下さい。また全国古民家再生協会の月刊誌ジャパトラを置いてますので読んでいただければ幸いです。

●榎坂 純一さん

先月に引き続き9月第一例会も出張のため欠席させて頂きます。内田さん、雑誌の紹介よろしくお願ひします。10月からは責任をもって紹介します。

●体験学習交流会 実行委員長 門前 庄次郎さん

「防災と自然にふれる体験学習交流会」参加頂いた皆様ご苦勞様でした。また有難うございました。お陰様で子供たちも全員笑顔で楽しんで帰つてこられました。

●塚本 直人さん

8/24・25の体験学習交流会に参加された皆様、大変お疲れ様でした。遠藤会長垣内幹事、そして門前実行委員長には大変お世話になりました。地引網体験はじめ31組の親子には良い思い出になったと思ひます。

●伊藤 松寿さん、平 義孝さん、田近 毅さん、斎藤 章さん、

鴻野 幸泰さん、田中 正躬さん、下屋 勝比古さん、田中 晶洋さん、新井 典仁さん、住田 泰典さん、杉山 和宏さん、中林 康弘さん

「防災と自然にふれる体験学習交流会」無事終了！！8月24・25日の自然体験を通じて防災の大切さを学ぶ事業、能登ミッションが無事終了しました。携わられた皆様ご苦勞様でした！

8月30日は冒険家の日

1970(昭和45)年、植村直己がマッキンリー単独登頂に成功し、世界五大陸最高峰の征服を成し遂げました。また、1965(昭和40)年、同志社大学南米アンデス・アマゾン遠征隊によるアマゾン川源流からのボート下りと1989(平成元)年の堀江謙一による小型ヨット太平洋横断もこの日です。